

事務事業マネジメントシート (20年度実績と21年度計画)

21年度予算編成後 平成 21 年 3 月 26 日 作成
20年度決算把握後 平成 21 年 6 月 日 作成

事務事業名		ウィーブル旗争奪中学生招待バレーボール大会開催事業		<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連												
総合計画体系	政策	4	みんなで元気で笑顔あふれるまちづくり	所属部	教育委員会	課長名	高木 敏明									
	施策	20	生涯学習の推進	所属課	生涯学習課	担当者名	中島 仁									
	基本事業	69	生涯学習団体やスポーツ団体の組織化の推進	所属班	スポーツ振興班	(内線)	1507									
予算科目		会計	1	款	10	項	6	目	1	事業連番	10771	<input type="checkbox"/> 20年度で終了 <input type="checkbox"/> 21年度から開始	成果優先度評価結果	11	コスト削減優先度評価結果	6
事業期間		<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 8 年度)		<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)												
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)																
【事業の内容】ウィーブル開館記念として始められた中学生招待バレーボール大会																
【業務の流れ】菊池郡市管内中学校をはじめ、県下強豪チームを男子18チーム、女子24チーム計42チームを招待し開催する。																
【主な予算費目】報償費、需用費																

1 現状把握の部(DO, PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標

① 手段(主な活動)
20年度実績(20年度に行った主な活動)(DO)
10月4日～5日に県下42チームを迎え、参加選手556名の大会を行った。

21年度計画(21年度に計画している主な活動)(PLAN)
10月3日～4日に県下42チームを迎え、大会を開催する。

⑤活動指標(事務事業の活動量を表す指標)=①の指標 (単位)	ア参加者数	人
イ招待チーム数	チーム	
⑥対象指標(対象の大きさを表す指標)=②の指標 (単位)	ア参加者数	人
イ招待チーム数	チーム	
⑦成果指標(意図の達成度を表す指標)=③の指標 (単位)	ア本大会が重要な大会と感じる選手、監督の割合	%
イ		
⑧上位成果指標(上位目的の達成度を表す指標)=④の指標 (単位)	ア活動している生涯学習・スポーツ団体数	団体
イ市内在住のインストラクター数/生涯学習施設で各種目講座を担当しているインストラクター数	%	

② 対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等
合志市に招待されたバレーボールチーム

③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)
ウィーブルの周知と、合志市各中学校また菊池郡市各中学校のバレーボールの競技力向上、さらにはバレーボールを通しての青少年健全育成を図る

④ 上位の目的(さらにどんな目的に結び付けるのか)
・学習やスポーツに取り組む仲間ができる。
・学習やスポーツリーダーになる。

(2) 総事業費・指標等の推移

		単位	18年度 実績(決算)	19年度 実績(決算)	20年度 目標(当初予算)	20年度 実績(決算)	21年度 目標(当初予算)	22年度 (目標)	23年度 (予定)	全体計画 ～ 年度	
投入量	事業費	国庫支出金	千円							総 ト ー タ ル コ ス ト (期間 限定 複数 年度 のみ 記載) 22 年度	
		都道府県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円								
		繰入金	千円	126	168	168	168	168	168		
		一般財源	千円	328	2	79	2	79	79		
	(A) 事業費計	千円	454	170	247	170	247	247	0		
		うち指定経費	千円								
		うち時間外、特殊勤務手当	千円								
	人件費	正規職員従事人数	人	5	5	3	6	6	6		6
延べ業務時間		時間	180	141	180	141	141	141	141		
(B)人件費計		千円	715	561	716	561	561	561	561		
トータルコスト(A)+(B)		千円	1,169	731	963	731	808	808	808	0	
活動指標	人	550	444	550	556	550	550	550			
	チーム	42	42	42	42	42	42	42			
対象指標	人	550	444	550	556	550	550	550			
	チーム	42	42	42	42	42	42	42			
成果指標	%	未把握	未把握	85	100	100	100	100			
上位成果指標	団体	376	297	384	338	387	390				
	%	79.8	57.4	82	57.4	83	84				

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等

① この事務事業を開始したきっかけは何か?いつ頃どんな経緯で開始されたのか?
平成8年度よりウィーブル開館記念また、「バレーボールの町 合志」をPRするために開始された。

② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?
年々バレーボール競技人口が減少していく中、合志市ならびに菊池郡市のバレーボール競技の底上げに寄与している。

③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?
・菊池郡内の中学校バレー部の監督からは、「行政が関与して行われるのに素晴らしい大会は他にないので継続してください」という要望がある。
・ウィーブル旗中学生招待バレーボール大会は県下で知名度、規模共に大きな大会として参加者に認識されている。
・他の種目も市主催の大会にしてほしいという要望がある。(バレーボール限定なので整合性の問題がある。)

事務事業名	ヴィーブル旗争奪中学生招待バレーボール大会開催事業	所属部	教育委員会	所属課	生涯学習課
-------	---------------------------	-----	-------	-----	-------

2 評価の部(SEE) *原則は20年度の後評価、ただし複数年度事業は20年度における途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】 ヴィーブルの周知と、合志市各中学校また菊池郡市各中学校のバレーボールの競技力向上、さらにはバレーボールを通しての青少年健全育成を図ることにより、結果として学習やスポーツに取り組む仲間がで、学習やスポーツリーダーになることに結びつく。
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】 事業終了後、事業分析行った結果、継続するという結論になっている。
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】 対象、意図ともに現状で適切である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 会場や予算の都合上、これ以上参加チームを増やすことはできない。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】⇒ 21年度計画(21年度に計画している主な活動)(PLAN) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】 県下の中学校バレー界で重要な大会として位置付けられている本大会への参加の機会を失う。また、バレーボールを通じてのPRの機会を失う。
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ⇒ (具体的な手段、事務事業) <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 ・合志市バレーボール協会に大会運営を移管する方法 ・合志市内中学校を核とし、菊池郡市内中学校を巻き込んだ実行委員会を組織する方法 <input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 必要最小限の費用で開催している。
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 開催母体を市バレーボール協会や市内中学校に移管することができれば削減できる。
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏って不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 受益者の負担額と公的負担額との均衡をとるため、19年度より参加費を上げて、1参加チームより4,000円参加料を徴収している。

3 評価結果の総括(SEE)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	①目的妥当性については、…。 ②有効性については、…。 ③効率性については、…。 ④公平性については、…。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)…複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(2) 改革・改善による期待成果(廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持	○				低下			
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持	○																					
	低下																						

(3) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策

5 事務事業貢献度評価結果(施策の統括課長の総括)

(1) 目的の直結度	7	(直結度高い 1~3 直結度中 4~6 直結度低い 7~9)
(2) 貢献度	11	(貢献度高い 1~3 貢献度中 4~9 貢献度低い 10~12)